

第7回 西日本シニアボウリング競技大会

< 開催要項 >

- 主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会
- 後援 大阪府 大阪市 公益財団法人大阪体育協会 大阪市体育協会
全国ボウリング公認競技場協議会 大阪府ボウリング公認競技場協議会
- 協力 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
- 主管運営 大阪府ボウリング連盟
- 開催月日 平成28年11月18日(金)～20日(日)
- 会場 イーグルボウル (公競No.127-001)
〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-3-9 ☎ 06-6394-3232
- 競技種目 シニア部門、グランドシニア部門
男子・女子別 個人戦(6G)・2人チーム戦(6G)・個人総合決定戦(3G)
- 年齢区分 シニア部門 平成28年度4月1日現在、満50歳～64歳までの者
グランドシニア部門 平成28年度4月1日現在、満65歳以上の者
- 競技方式 デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。
- 競技方法 シニア部門、グランドシニア部門とも
1. 個人戦・2人チーム戦は、前半3G・後半3Gの競技を行い、合計6Gの合計得点により順位を決定する
 2. 個人総合決定戦は、個人戦・2人チーム戦の12Gの総得点の上位、シニア部門男子20名、女子16名、グランドシニア部門男子20名、女子16名が個人総合決定戦に進出し、さらに3Gの競技を行い、合計15Gの総得点により順位を決定する。
(個人総合決定戦進出人数は、参加人数により変更する場合がある)
- ハンディキャップ シニア部門は、1Gにつき下記のハンディキャップを与える。
- | 満年齢 | 50～59歳 | 60～64歳 |
|-----|--------|--------|
| H/C | 0 | 5 |
- グランドシニア部門は、1Gにつき下記のハンディキャップを与える。
- | 満年齢 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80～84歳 | 85歳以上 |
|-----|--------|--------|--------|--------|-------|
| H/C | 0 | 5 | 10 | 15 | 20 |
- 年齢基準は、平成28年4月1日現在の満年齢とする
- ※ 特例として、グランドシニアの選手がシニア部門へ参加することを認めるが、その場合のハンディキャップは全て5点とする。
- 競技規程 JBCボウリング競技規則を適用する。
- 同位の裁定 各種目において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
- 参加資格 平成28年度のJBC登録会員(個人正会員・実業団会員・個人普通会員)で、西日本地区に所属する満50歳以上(平成28年度4月1日現在)の選手で、各加盟団体より選出された者に限る

| | |
|-------|---|
| 褒 賞 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 優勝～第6位 (各部門 男女別 計4部門) ・ 個人ハイゲーム、ハイシリーズ賞 (各部門 男女別 計4部門) (全てスクラッチとし、個人戦・2人チーム戦を対象とする) ・ 最高年齢者特別表彰 (男女各1名) ・ 参加賞 (参加者全員) |
| 施設使用料 | 1チーム 29,000円 (1名 14,500円) |
| 申込方法 | 団体ごとに参加者を取りまとめ、参加申込用紙に必要事項を記入のうえ、期日までに 申込むこと。 |
| 申込締切 | 平成28年10月18日(火) |
| 申込先 | 大阪府ボウリング連盟 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-14-16 江野ビル603号室 TEL : 06-6543-0655 FAX : 06-6543-0656 E-mail : obf@siren.ocn.ne.jp HP : obf-bowling.net |
| 振込先 | 別紙送金明細書参照のこと。なお送金締切日は平成28年10月20日(木)厳守のこと。 |
| 注意事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。 2. 参加選手は、各自の責任で健康診断を受け、健康であることを証明された者が参加すること。また、「スポーツ安全保険」等に参加し、健康保険証を必ず持参すること。 3. 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。 4. 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。またボールの追加登録は原則として認めない。 5. 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。 6. 未検査ボール・ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査のみ200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。 7. 大会に使用するボールの会場への持込みは4個以内に自粛すること。 8. 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。 9. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。 |
| 宿泊斡旋 | 今回主管連盟が斡旋するニューオーサカホテルは、合計40室のみの用意となっているため、申込は先着順となる。その他は西鉄旅行会社が斡旋する宿泊先となり、支払い方法も異なるので注意すること。 |